

\*\*\*\*\*

多面的機能支払 メールマガジン  
「農村ふるさと保全通信」 第 32 号 (2018. 1. 15)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室

\*\*\*\*\*

多面的機能支払のメールマガジン第 32 号をお届けします。

今回は植栽活動や広域活動組織の取組、ふゆみずたんぼの取組について紹介  
します。

事務局からは、平成 30 年度予算概算決定についてお知らせします。

==== 第 32 号の目次 =====

1. 活動組織の活動紹介

☆馬来田地区武田堰環境保全会（千葉県木更津市）☆

☆河原林町を美しくする実行委員会（京都府亀岡市）☆

☆大分川左岸地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（大分県由布市）

☆

2. 平成 30 年度予算概算決定のお知らせ

3. 広報誌「aff」で各地の取組を紹介！～鴨池保全会片野町（石川県）～  
（編集後記）

=====

■ 1. 活動組織の活動紹介 ■

☆馬来田（まくた）地区武田堰環境保全会（千葉県木更津市）☆

本地区は、千葉県と神奈川県を結ぶ東京湾アクアラインの玄関口、木更津市の東部に位置しています。地区を流れる武田川沿いには、四季折々の花が植栽され、憩いの遊歩道として地域住民に親しまれているだけでなく、県内外からの多くの観光客の目を楽しませています。

本組織は、約 146ha の農地と関連施設の保全に取り組んでいます。水路等の維持管理活動に加え、植栽活動を行うボランティア団体を構成員に迎えて、武田川沿いの農地周辺で植栽活動を行っています。4 月には菜の花が、10 月には満開のコスモスが咲き誇り、「武田川コスモス・菜の花ロード」の愛称で、地域内外から多くの人々が訪れる観光スポットとなっています。地域で開催される「武田川コスモスフェスティバル」にも協力し、県内外から訪れる多くの観光客

と地域住民との交流を深めています。

また、ボクボクと幾つもの水が湧いていたことから「いっせんぼく」と名付けられた湧水により、地区の農地は潤い、多様な生物の生息場となっています。夏には子供会を招いた自然観察会を行い、子供たちに地域の良さを伝えるよう取り組んでいます。

◎武田川コスモスロードの写真はこちらから（千葉県公式観光物産サイト）

<http://maruchiba.jp/sys/data/index/page/id/8429/>

【馬来田地区武田堰環境保全会 会長 小倉秋男】

☆河原林町（かわらばやしちょう）を美しくする実行委員会（京都府亀岡市）  
☆

本地域は府中西部の亀岡市を貫流する桂川の北東に位置した豊かな田園地帯で、人口約 1,000 人、257 世帯の地域です。農事組合法人による営農を展開し、従来からの稲、ビール麦に加え、小豆（京都大納言）の産地化を進めています。

本組織は、7つの区（集落）で構成された広域活動組織で、地域全体の 163.9ha の農地をカバーしています。

事務局は自治会と連携して事務処理を一括して行っており、各区の事務負担の軽減が図られています。また、地域のまちづくり事業と連携することで、効果的な事業の実施が出来るようになりました。

草刈りなどの共同作業は、農家・非農家を問わず、地域全員で取り組んでいます。また、景観形成などの地域美化活動は、子供から高齢者まで幅広く参加し、本交付金の活動がコミュニティの活性化に寄与しています。

本事業の取組が、地域内の若い世代の農村環境を守っていこうとする意識を形成し、将来の地域リーダー育成に役立つよう、今後も更なる活動を展開していきたいと思えます。

◎活動写真はこちらから（京都府 HP）

平成 29 年度優良表彰「表彰組織の活動内容について」をクリックしてください！

<http://www.pref.kyoto.jp/noson/yuryososiki.html>

【河原林町を美しくする実行委員会 会長 茨木國夫】

☆大分川左岸地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（大分県由布市）☆

当組織は、県中央に位置する由布市で、平成 19 年度より活動しています。当初は、元治水井路土地改良区を中心として土地改良区の主な受益地 9 地区（約 170ha）で活動を開始しましたが、周辺地区を取り込み、組織の規模を拡大し、平成 28 年度では 35 地区、約 593ha の規模の広域活動組織となっています。

元治水井路土地改良区が事務を受託して会計管理などを行っているため、各地区は施設の維持管理などの活動に専念でき、広域活動組織としてのメリット

が生まれています。

また、広域化により交付金の重点配分が可能になり、災害など緊急事態に対して迅速な応急対応ができるようになりました。昨年度の熊本地震では、水路の破損や法面の崩壊など甚大な被害が発生しましたが、組織内で話し合いにより被災箇所へ予算を優先配分し、災害復旧事業の対象とならない約30箇所の復旧を行い、早期に営農を再開することができました。

これからもこうしたメリハリの利いた活動を継続することにより、地域の農業・農村を守っていきたいと考えています。

【大分川左岸地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会 事務局 森山美樹】

## ■ 2. 平成30年度予算概算決定のお知らせ ■

多面的機能支払交付金の平成30年度予算概算決定では、本交付金における取組を着実に推進するとともに、活動組織の広域化のさらなる推進を図るため制度を拡充し、前年度から1億5千万円を増額した484億円を計上しています。

-----広域化に向けた拡充の内容-----

- ◆ 既存活動組織が地域資源の保全管理が困難な小規模集落を取り込み活動を行う場合、取り込んだ面積分について単価を加算
- ◆ 中山間地域などの条件不利地域において、広域活動組織の設立要件を緩和
- ◆ 都道府県、市町村、推進組織が行う広域活動組織の設立に向けた研修や活動組織間の調整を支援

-----

引き続き、多面的機能支払を有効に活用して頂けるよう取り組んでまいります。詳しくは以下のHPよりご覧ください。

◎平成30年度予算概算決定の内容はこちらから！（農林水産省HP）

「60.日本型直接支払」をクリックしてください。

[http://www.maff.go.jp/j/budget/171222\\_2.html](http://www.maff.go.jp/j/budget/171222_2.html)

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

## ■ 3. 広報誌「aff」で各地の取組を紹介！～鴨池保全会片野町（石川県）～ ■

農林水産省が発刊する広報誌「aff」の「MAFF TOPICS」のコーナーで、本交付金に関わる各地の取組を紹介しています。

aff1月号では、全国有数の渡り鳥の越冬地である石川県加賀市の片野鴨池周辺で活動する「鴨池保全会片野町」を紹介しています。

ふゆみずたんぼやシマシマたんぼなどに取り組み、渡り鳥のエサ場環境の向上に努めています。取組の詳細は以下のHPよりご覧ください！

© aff1月号（農林水産省 HP）

[http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1712/mf\\_topics02.html](http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1712/mf_topics02.html)

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■ 編集後記 ■

新年明けましておめでとうございます。

お正月早々におみくじをひきにいきりましたが、末吉でした。少し複雑な気持ちですが、「末広がり」だと信じて今年1年こつこつ頑張ろうと思います。

みなさまにとって素敵な1年となりますように！本年も農村ふるさと保全通信をよろしく願いいたします。

-----  
◇平成29年度多面的機能支払交付金のあらましは、こちらからご覧ください。

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html)

-----  
◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は、以下のサイトから手続きをお願いいたします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

なお、手続きには、パスワードが必要です。お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇バックナンバー◇

過去に配信したメールマガジンの閲覧はこちらから

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nouson\\_furusato\\_hozon/index.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozon/index.html)

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております。

[tamen\\_ml@maff.go.jp](mailto:tamen_ml@maff.go.jp)

-----  
【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：横田）

TEL：03-3502-8111（内線5493）